



ショッキング!!



美術部

ん—…

どーしたの？
野田さん

やっぱり裸になつてくれない？
二人の愛を表現するのに服が邪魔なのよ

無茶言わない
でよー
ここ学校よ？

そ、そうよね
無理言つて
モデルのために
二人とも来て
くれてるんだし

感謝
してるわ

が
ら

失礼します

あなたは確か
一学年下の
神崎……

神崎
さくらです

確か生徒会長の
宮森先輩ですよ
私のこと知って
るんですか？

ええ
ハキハキ喋って
意志が強いから
生徒会長の候補に
なってるのよ

そうでしたか
光栄です

で、神崎さん
何か用？

あっそう
でした

吉田先輩が
ここにいと
聞きました

俺に用？
キミのこと、俺
知らないけど

好きです！

あの…

私の彼氏に
なつて
下さい！

か、神崎さん
本気で言って
るの？

大マジの
マジです

カッコイイじゃ
ないですか

顔が

でも吉田君の
どこを好きに
なったの？

もし

もし

そりゃあ

顔が…

カッコ
イイ…



アハハハハ

守の顔がつ

カツコイイ

なにがおかしいんですか



私は吉田先輩に
一目惚れ
したんです！

たまたま廊下で
すれ違った瞬間

全身に電気が
走ったような衝撃を
感じました！

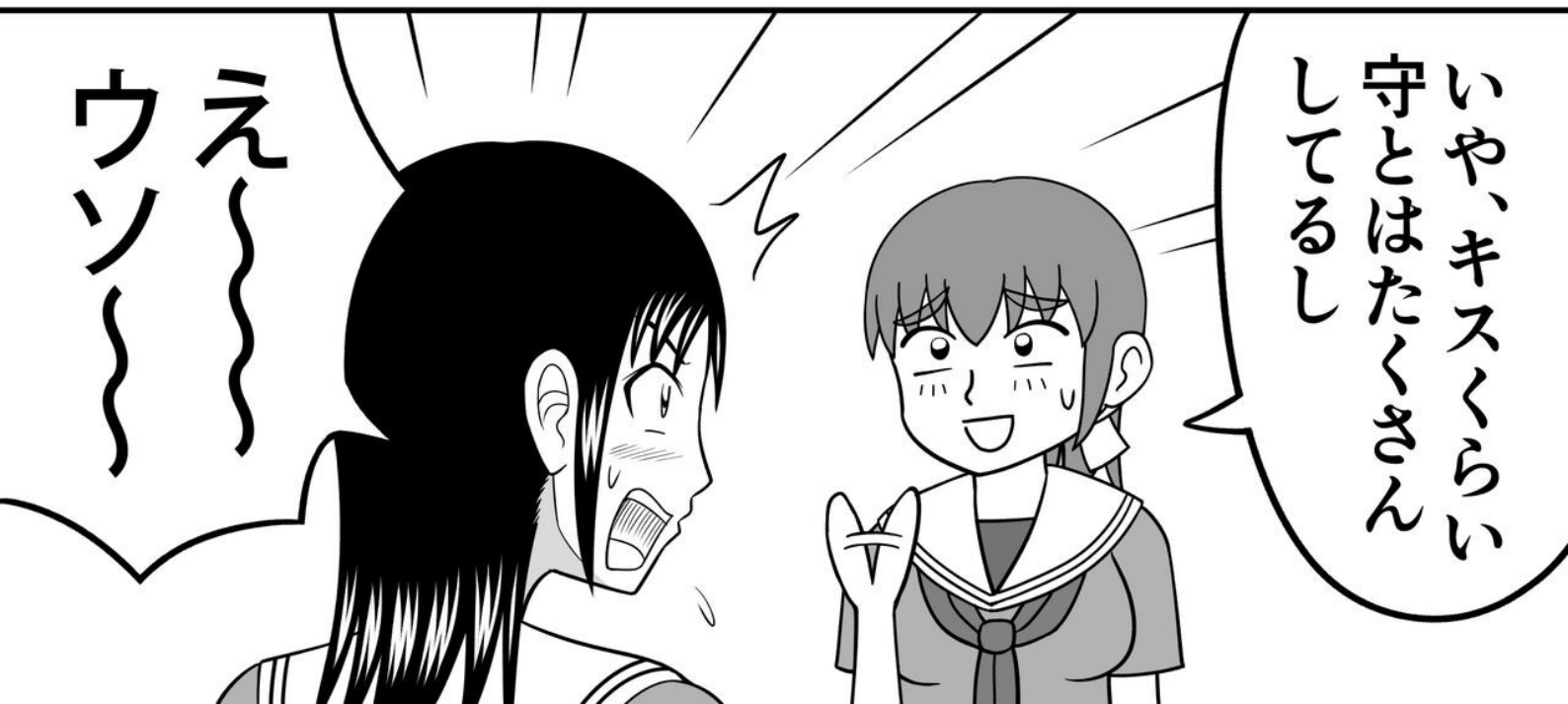


そっかーじゃあ
吉田君のこと
よく知らないのね

私、守の
彼女だから
ダメよ

えー
彼女いたん
ですかー！？





神崎さん
この二人はあなたが
思ってるより
ず〜っと深い
繋がりがあるのよ

深い繋がり？
なんですか
それは

そーやって
誤魔化そうと
したって私は
騙されませんよ

宮森さん
神崎さんを諦め
させるために
アレを見せて
あげたら？

ビィ
ビィ

えー
アレを見せる
のー？
でもココじゃ

大丈夫
家のアトリエを
貸すからさ

そ、そう？
じゃあ
わかった

野田さん
やけに積極的
ね…

フフフフ…

またアレを
デッサン
できるわ♡

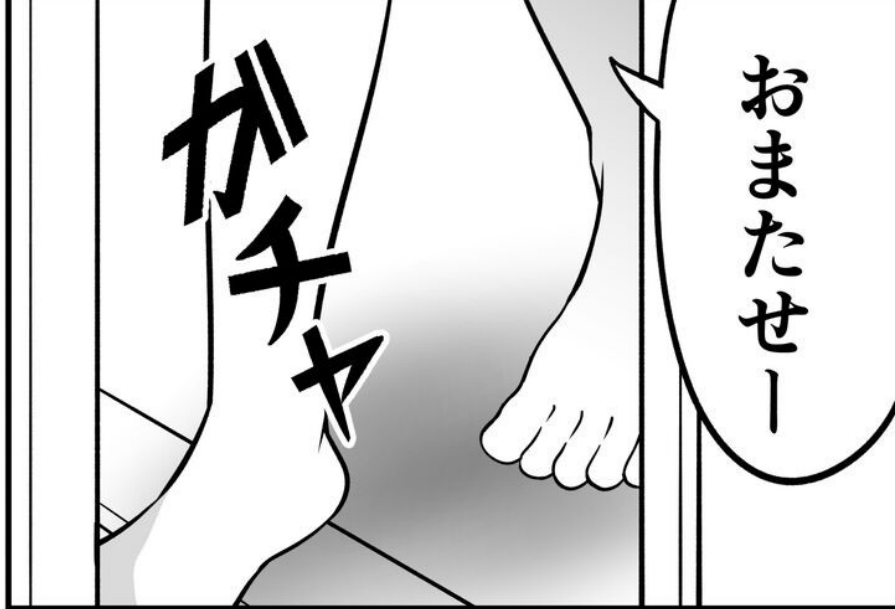
日曜日

わ—
広いアトリエ
ですねー

でもココで
何を見せてくれ
るんですか？

あれっ
2人は？

ちよつと
準備をしてる
から待ってて





ヤダー——
吉田先輩の
おちんちんが
丸見え——っ

初めて
男性器を生で
見ちゃったー♡



まーまー
神崎さん
落ち着いて

これからが
本番なんだ
から



な、な、
なんなの一体!?



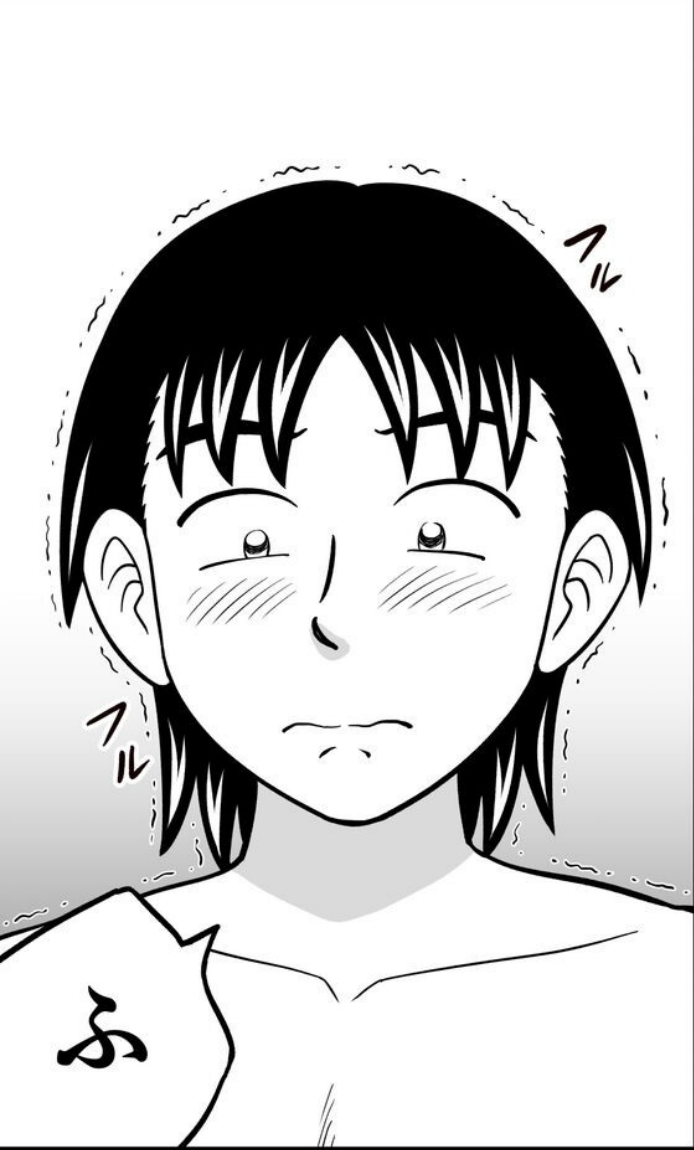
出す?

飲む?

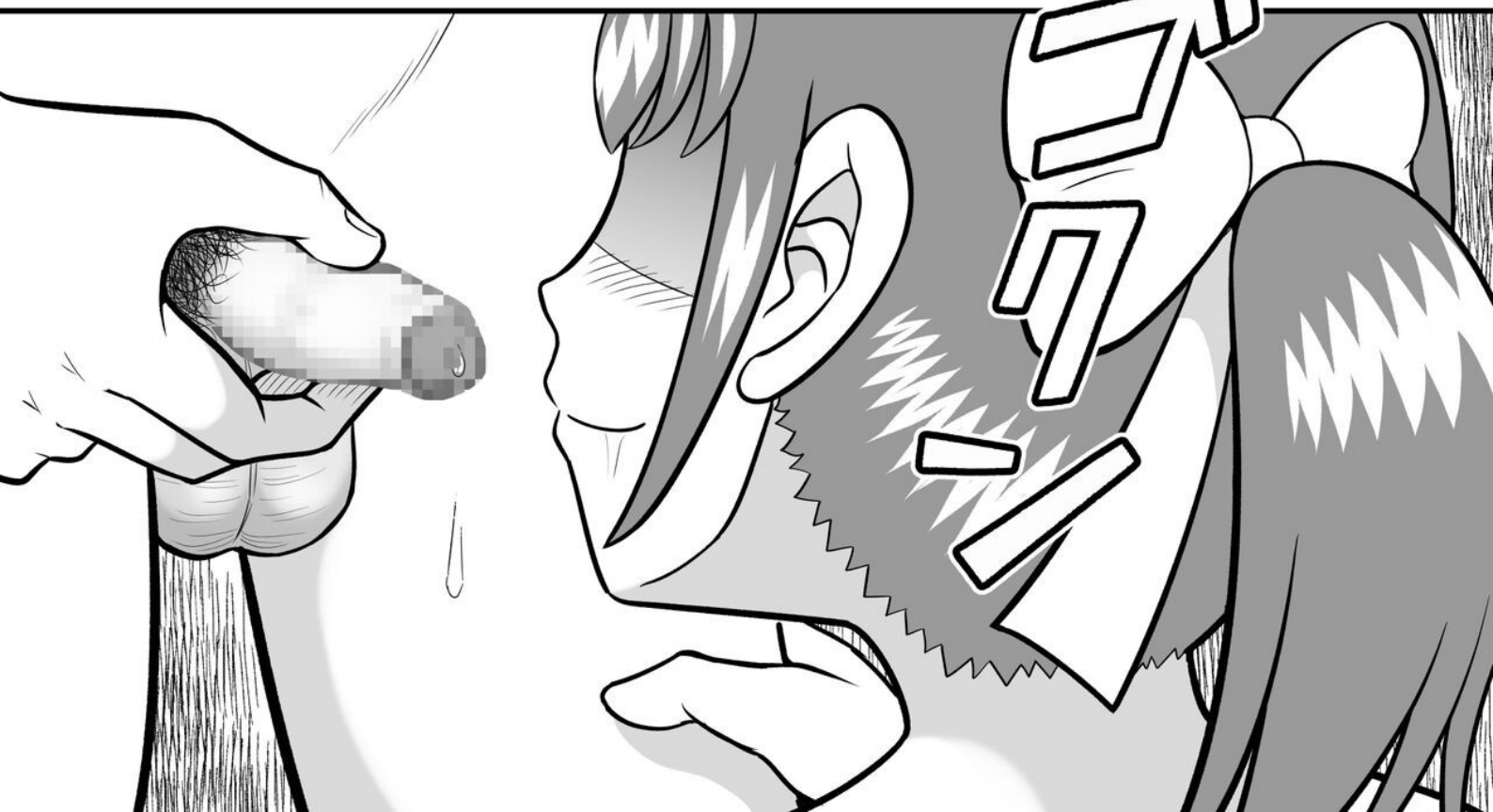


じゃあ私から
飲むから守が
先に出してよ

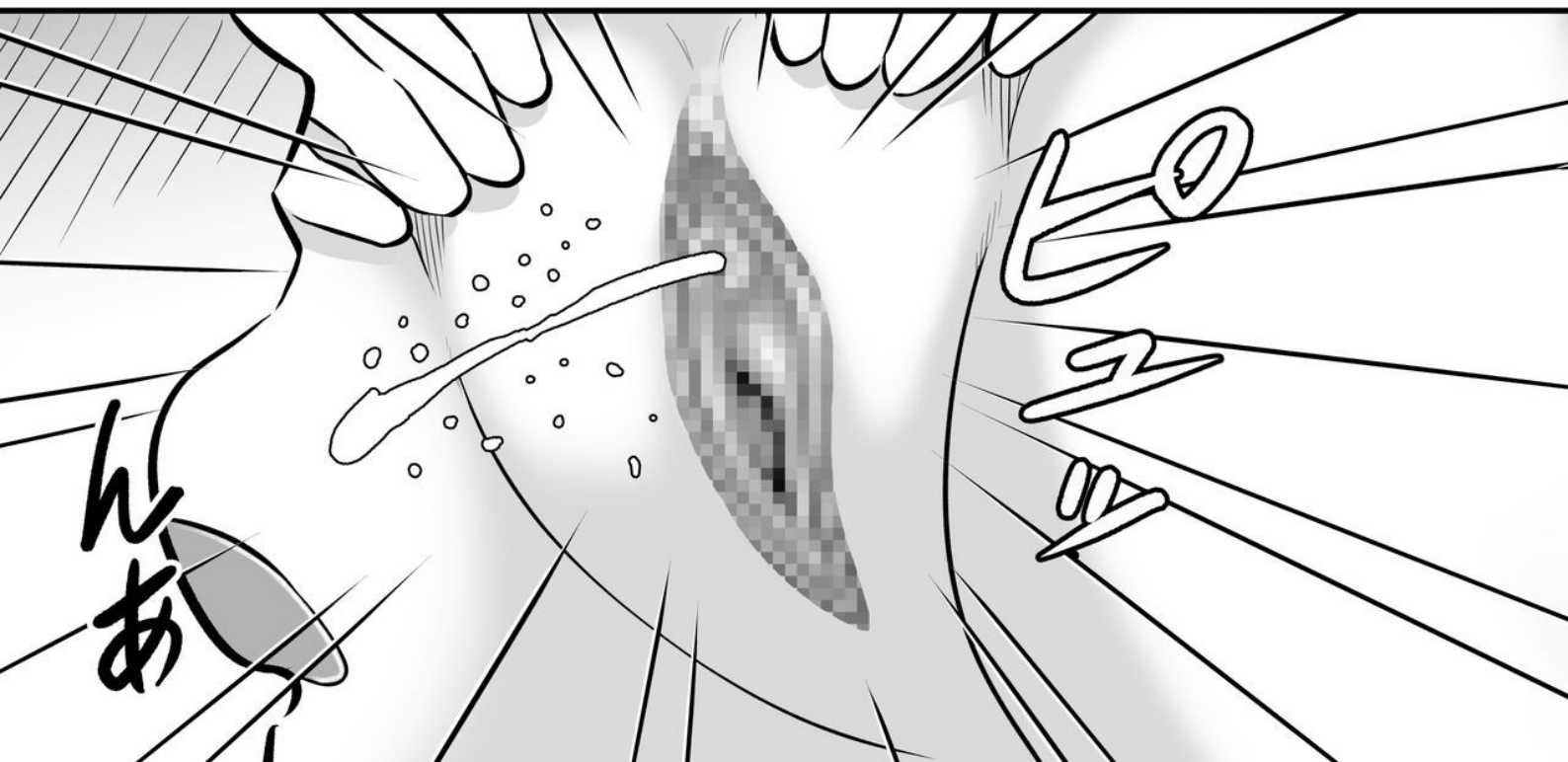
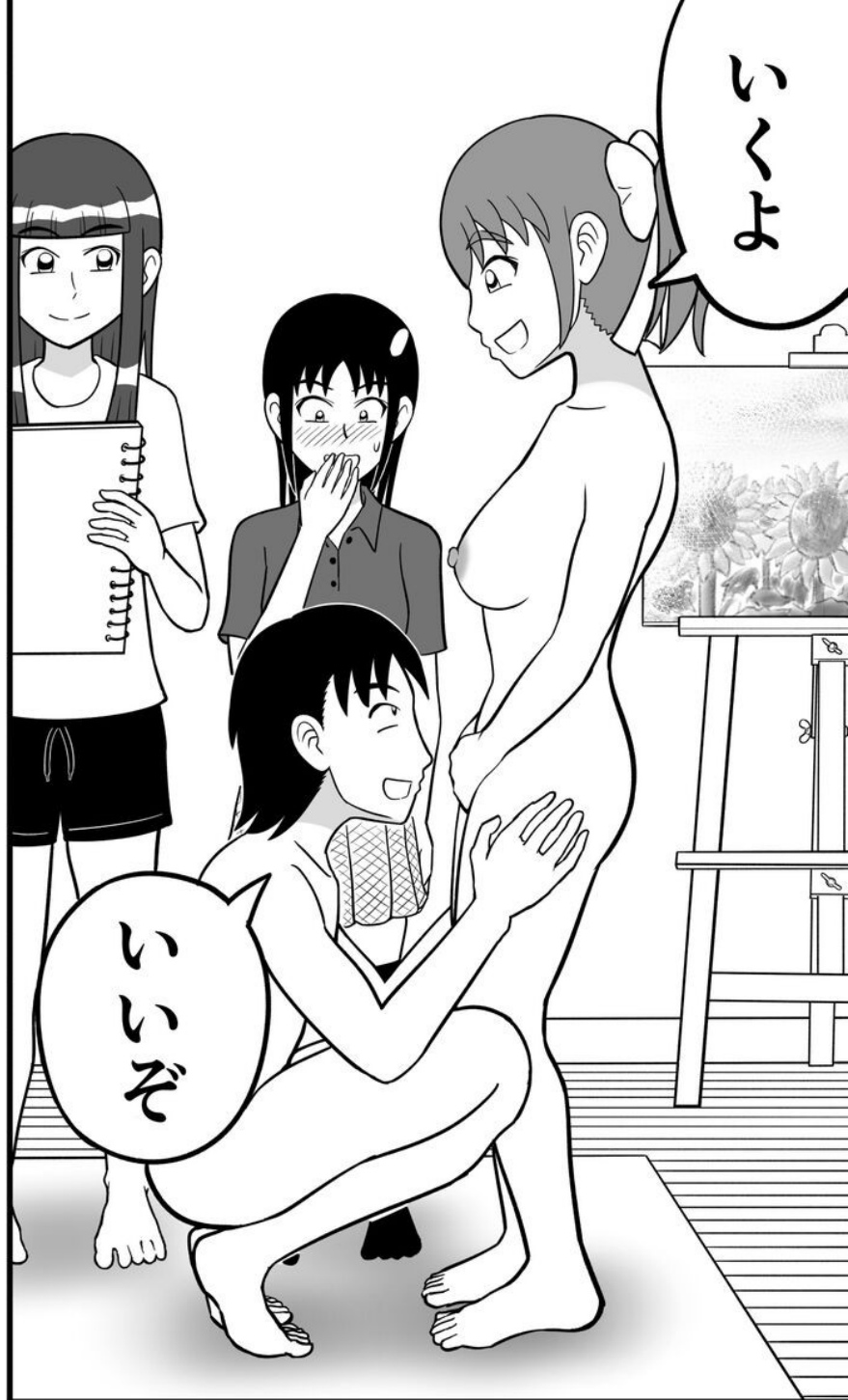
おう



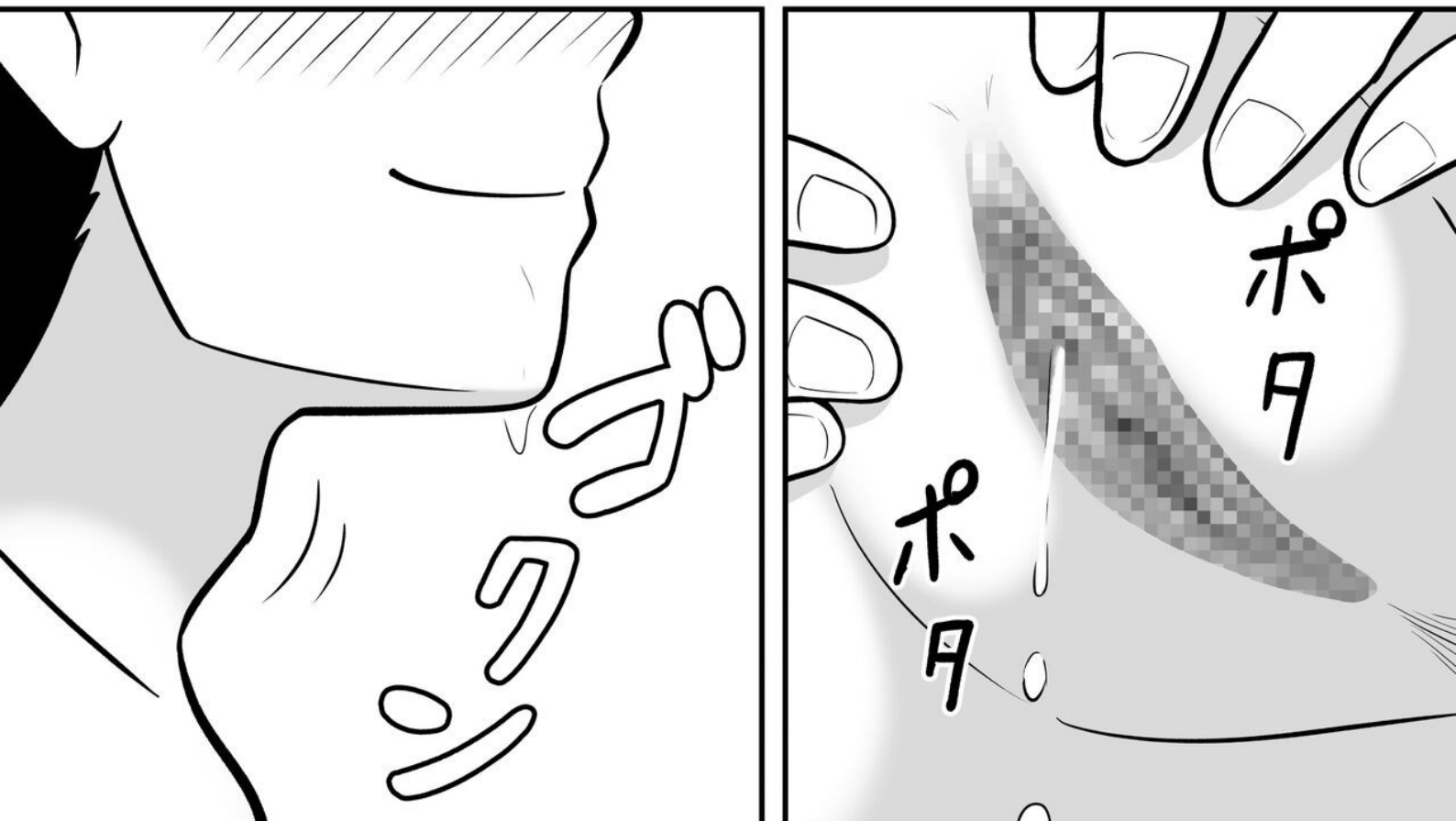














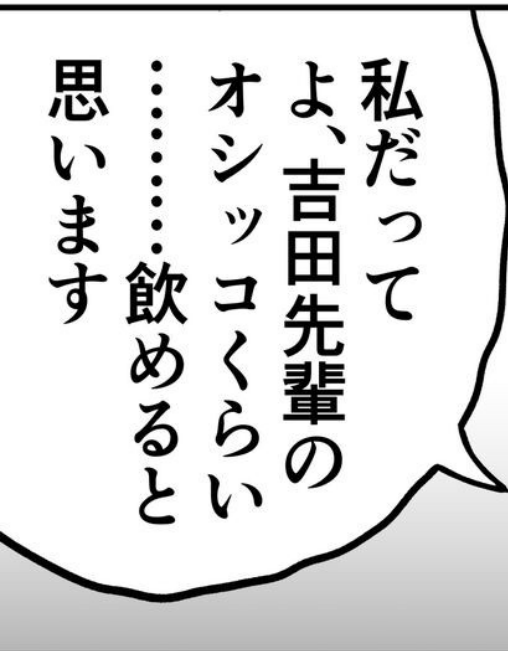
どう?!

神崎さん



ふー

うまかった



私だって

よ、吉田先輩の

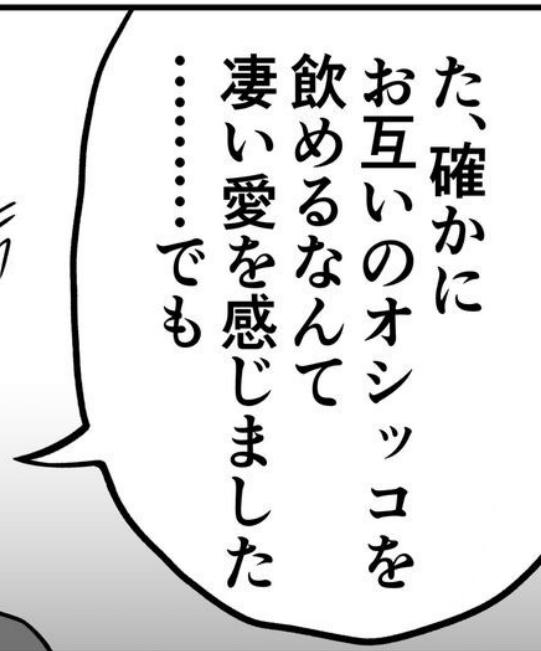
オシッコくらい

………飲めると

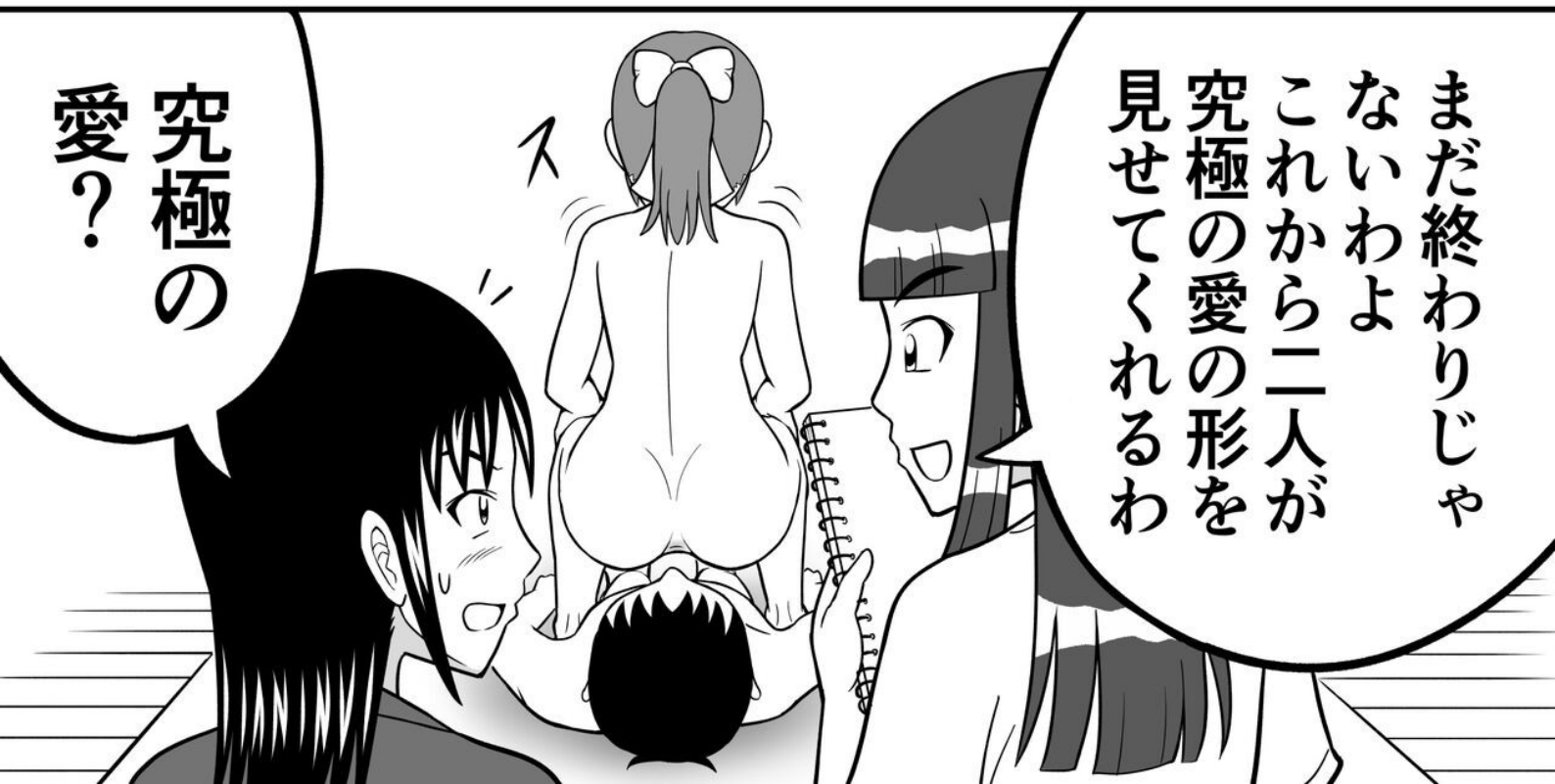
思います



ヒク



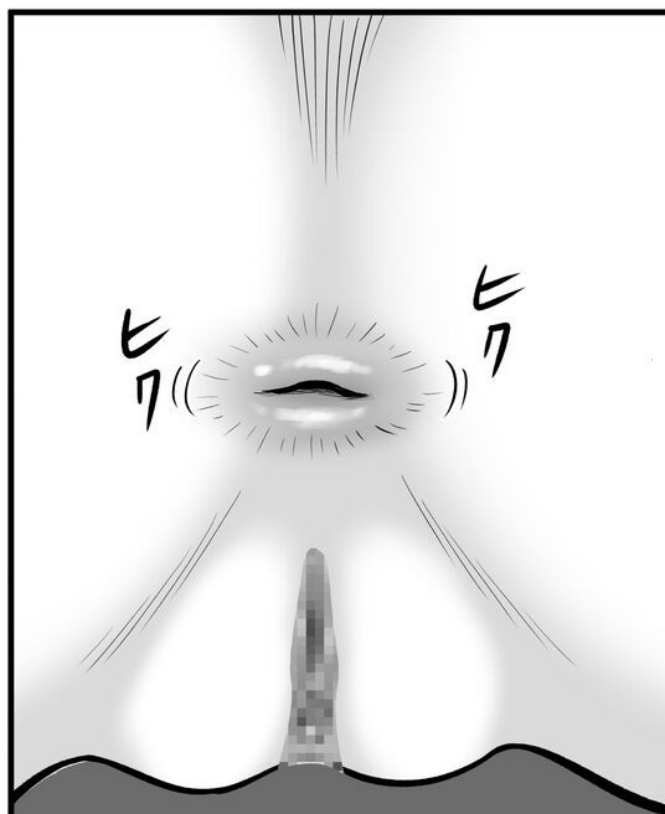
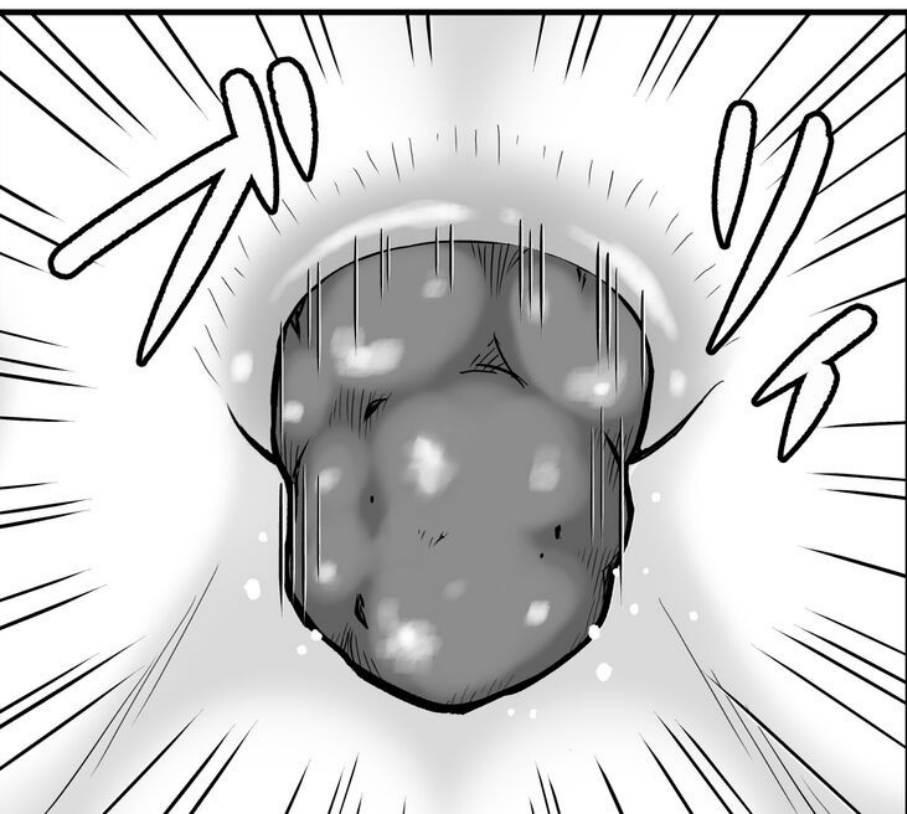
た、確かに
お互いのオシッコを
飲めるなんて
凄い愛を感じました
………でも



究極の
愛?

ス

まだ終わりじや
ないわよ
これから二人が
究極の愛の形を
見せてくれるわ





ぎゃああああ
宮森先輩のうんちが
吉田先輩の口に!?

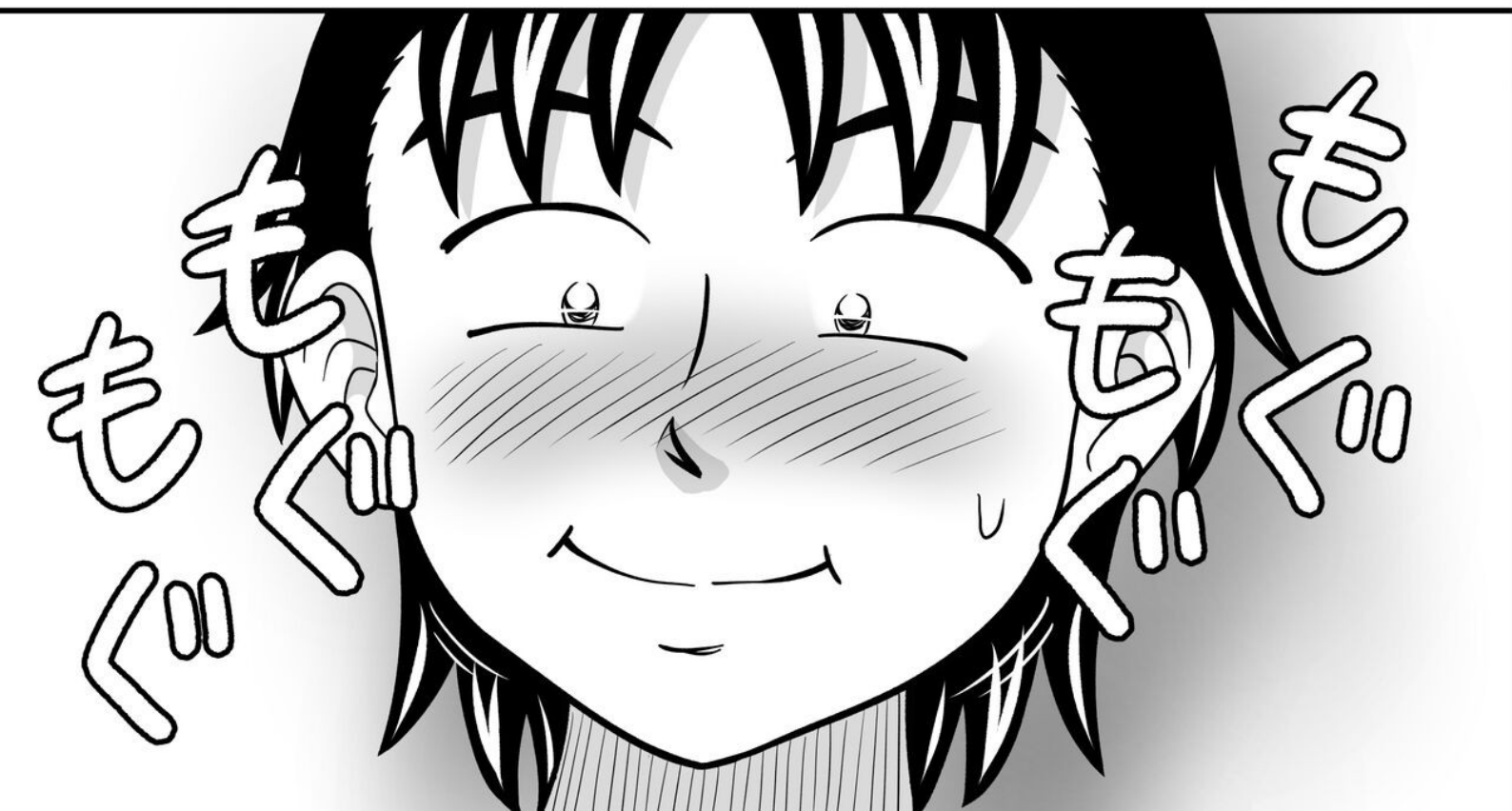
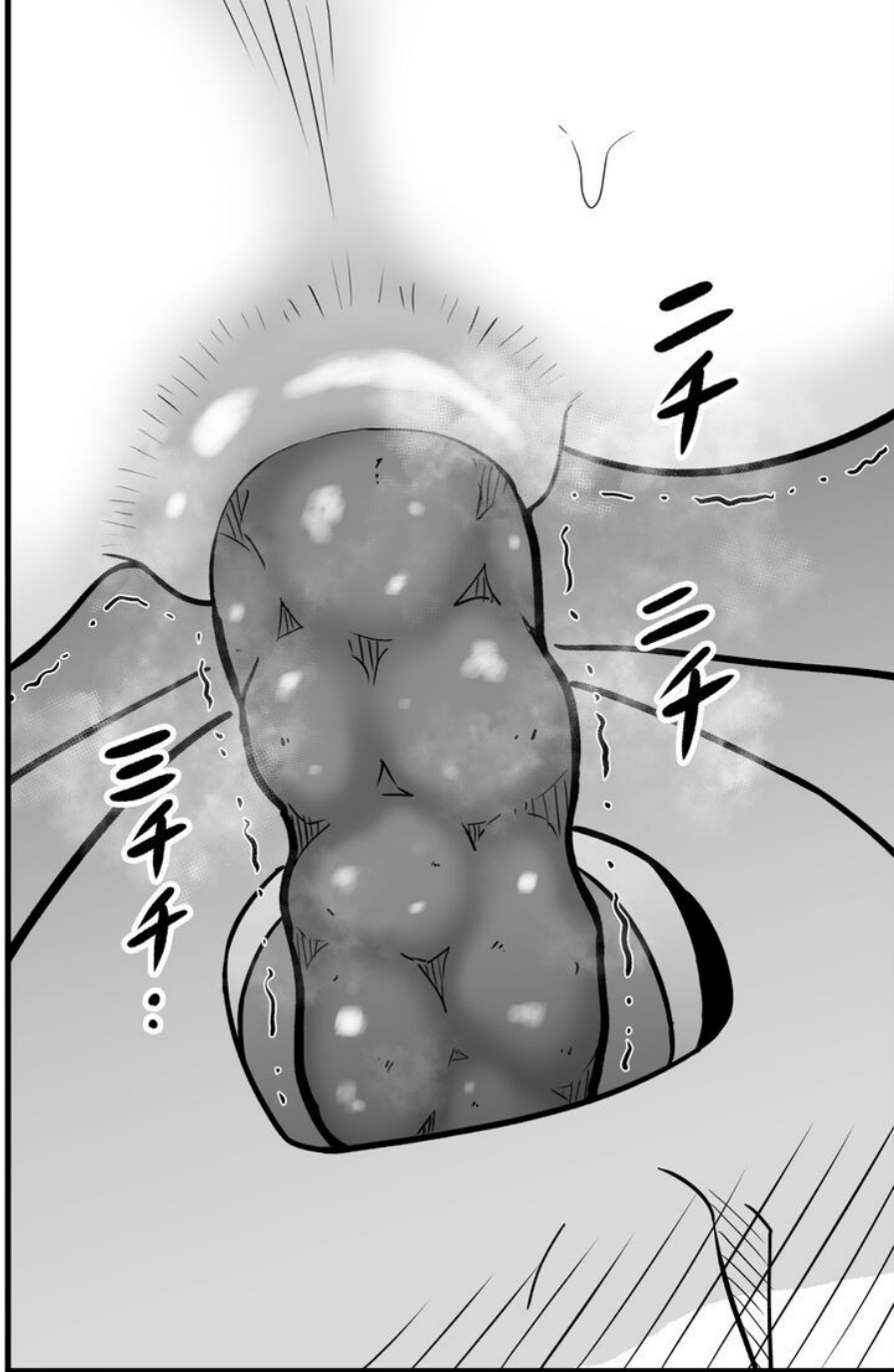
いい
いいわよ

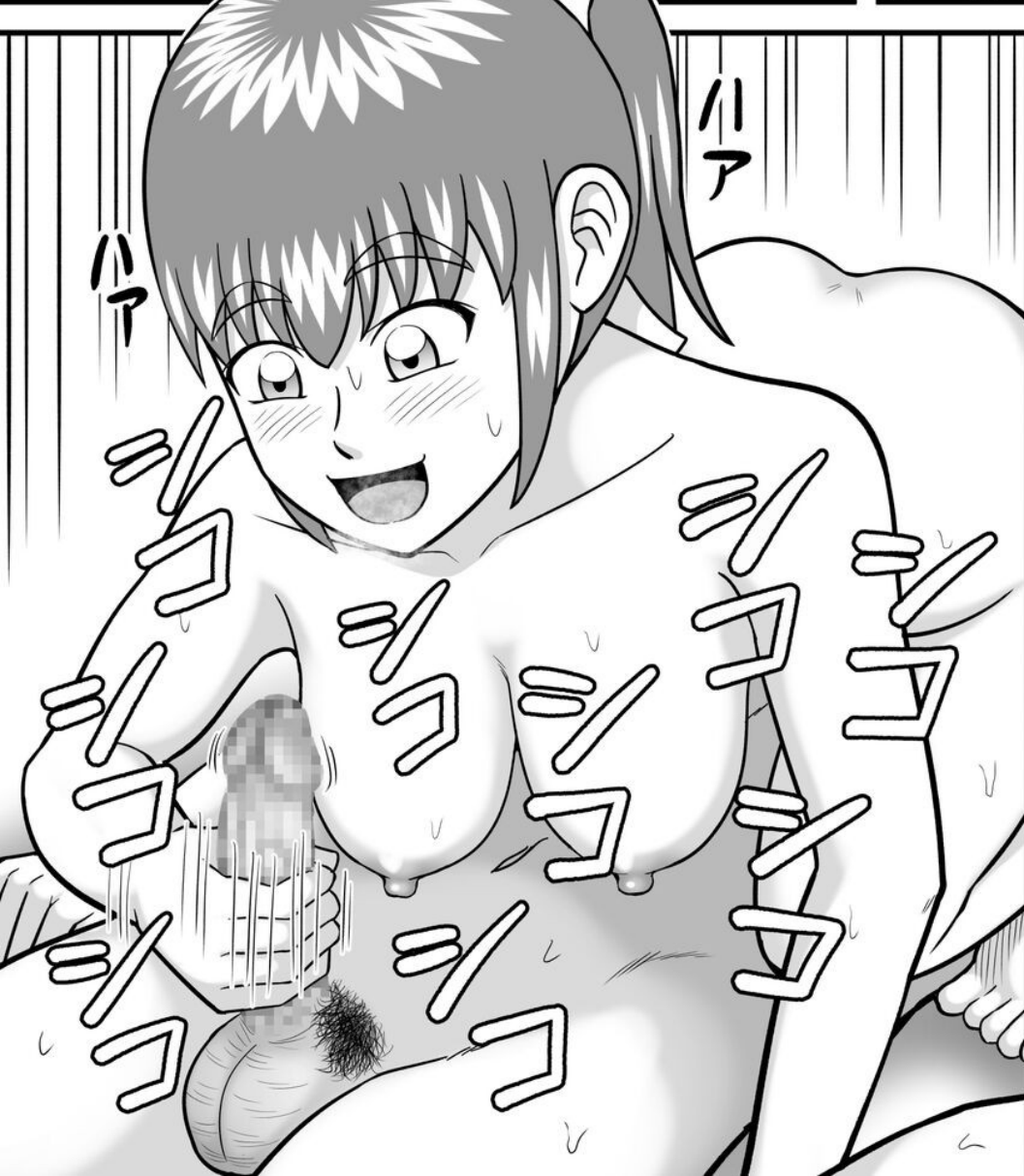
ん
ん
...

プツ
プツ
プツ

プツ
プツ
プツ











ご馳走様



彼女の
うんちを食べて
彼氏の精液を
飲むなんて…

こんなにも
二人が深く
愛し合ってた
ら私の入る隙間
なんてない
じゃない…



分かりました
諦めます…

よっ
よっ

うぐ…

もっといい
男子を
見つけなさい



宮森さん

諦めてくれ
るって

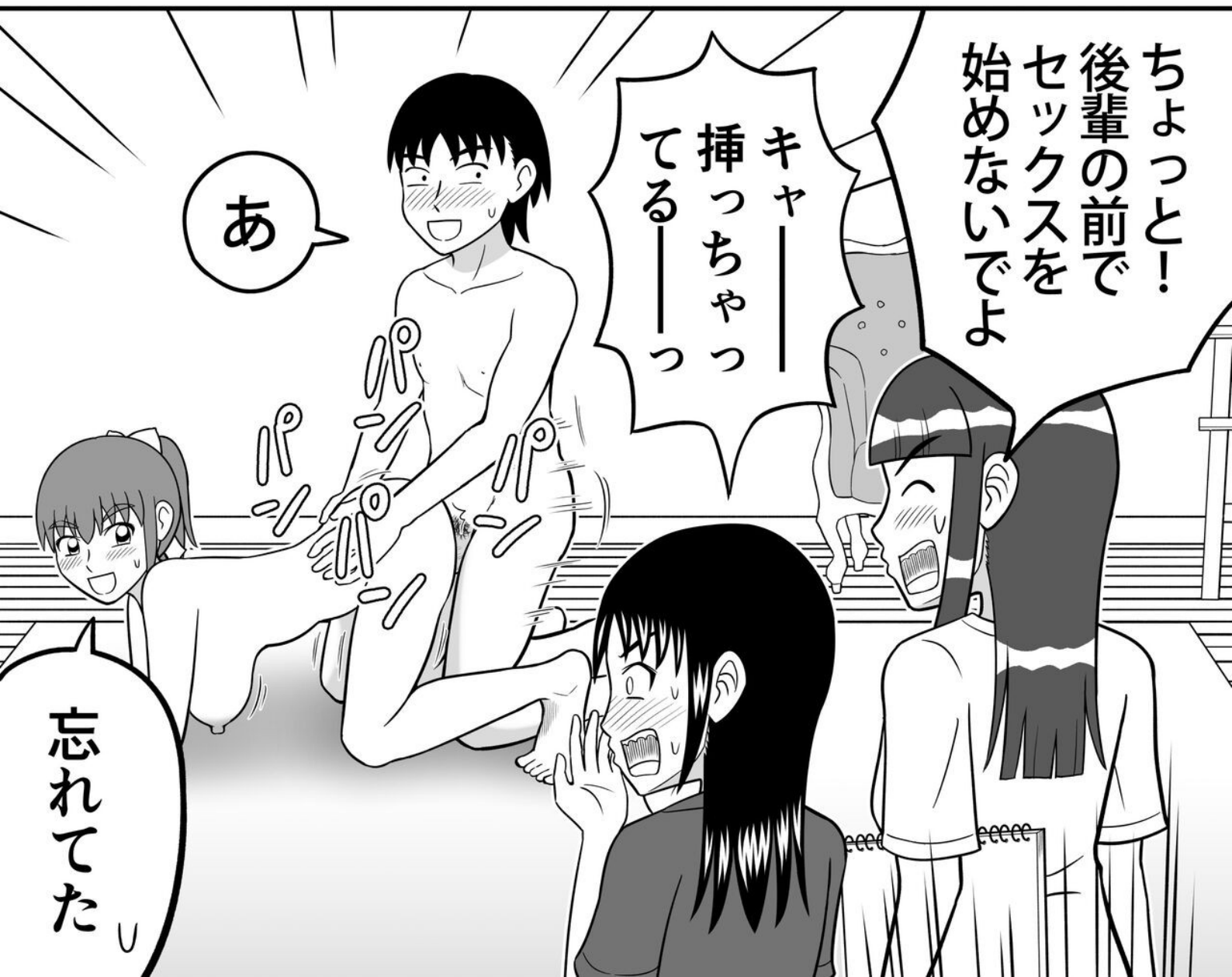




いいわよ♡



挿れるぞ



あ

キャー
挿っちゃっ
てる——っ

ちよつと！
後輩の前で
セックスを
始めないでよ

忘れてた

数週間後…

美術部

ガラ
ガラ

野田先輩

あら神崎さん
ひさしぶり

アレ？

隣に
いるのは…

紹介します
私の彼氏の
メグミ君です

へー
彼氏が
できたんだー

よかった
じゃない

それで
見てほしいものが
あるんです

見てほしい
もの？











ショッキング!!













ヒトツカミ